

## ●評価方法及び評価結果の取扱い

- ① 各評価委員が行った評価結果を A (優れている) =+ 2, B (やや優れている) =+ 1, C (やや劣る) =- 1, D (劣る) =- 2として項目毎に合計し, 評価者数で除した値 (評価点平均) を「得点」とした。
- ② 評価項目のうち「その他」についてはA~D の評価はしていただいたものの, 複数の評価者から「その他」の項目はコメントのみにとどめるべき, という意見があり, 検討した結果, 「得点」には含めないこととした。
- ③ 「得点」の平均値を「得点平均」として表示した。
- ④ 得点平均も含め, 各評価項目の得点を以下のように区分し, 8段階の「評価」を示した。
  - A : +1.5以上
  - B+: +1.0以上, +1.5未満
  - B-: +0.5以上, +1.0未満
  - C+: 0以上, +0.5未満
  - C-: -0.5以上, 0未満
  - D+: -1.0以上, -0.5未満
  - D-: -1.5以上, -1.0未満
  - E : -1.5未満
- ⑤ 各プロジェクトにつけた講評は, 評価委員のうち外部専門委員のコメントを中心に, 他の評価委員のコメントの内容も含めて可能な限り要約してまとめたものである。
- ⑥ 本評価結果については役員会の議を経たうえで, ホームページ等で公開することを前提としている。
- ⑦ 各評価委員からいただいたコメントは, 各プロジェクト毎にとりまとめ, 評価委員の氏名を出さずにプロジェクトリーダーに提示することとしている。